

旧石器時代の生活を体験してみよう！

市内北東部にある勅使池遺跡や若王子遺跡からは後期旧石器時代の遺物が数多く出土しています。今から約1万5千年前にさかのぼる、この時代の代表的な石器であるナイフ形石器は両遺跡から発見されており勅使池遺跡のものはサヌカイト製の材質である点から国内の流通ルートを知る上でとても貴重なものとなっています。

今回は令和元年に市指定有形文化財となりました勅使池遺跡出土の旧石器資料の概要について触れ、再現されたナイフ形石器で紙を切ったり、弓矢を作って当時の人々の生活を体験していただきます。

●とき

【12月17日(土)】

午前10時～正午

●ところ

共生交流プラザ南館1F 歴史民俗資料室 体験学習室

●参加人数

10名(先着順)

※小学生は高学年から、親子での同伴可

●講師

みよし市立歴史民俗資料館学芸員 平井義敏

●参加費

400円(材料費込)

●申込期限

12月9日(金)までに電話もしくは往復はがき、Eメールで氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を明記してください。

